



令和3年9月27日

阿蘇砂防事務所

阿蘇カルデラ内の広域調査を実施

～全溪流及び火口付近の状況を新ヘリにより調査～

○阿蘇カルデラ内では、8月11日からの大雨による土砂移動を確認するため、現地踏査及び土砂移動の危険性の高い溪流において、ドローン調査（8/26～27）を実施し、調査結果では、熊本地震により崩壊した箇所において、顕著な土砂移動は確認されていません。

○今回は、今後の阿蘇地域の防災体制構築に役立てるため、管内の3市町村長および各分野の学識者等に搭乗いただき、広くカルデラ内の溪流調査を行うとともに、現在火山活動が落ち着いている中岳火口付近の火山灰堆積の状況調査も併せて実施いたします。

（【別紙①】調査運航ルート）

○今回調査に用いる機体は、九州地方整備局が9月に更新したばかりの災害対策用ヘリコプターとなっています。九州地方整備局の災害対策用ヘリコプターは、熊本地震や令和2年7月豪雨といった大規模災害における被害調査を上空から行ってきましたが、今回の機体更新で運航時間や飛行速度が増加することにより、機動的な調査が期待されます。

【調査状況公開について】

ヘリ調査は3回のフライトにより実施いたします。（【別紙①】フライトメンバー）

- ・ 期 日：令和3年10月1日（金）
- ・ 時 間：第1フライト（10:30～12:00）
第2フライト（13:00～14:30）
第3フライト（14:30～16:00）
※天候により調査日を変更する場合は、前日の16時までにご連絡します。
- ・ 調査箇所：阿蘇カルデラ内全域
- ・ 集合場所：熊本空港大阪航空局熊本空港事務所前（【別紙②】取材概要）
- ・ 主 催：国土交通省 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所
- ・ 内 容：ヘリ（R3.9リニューアルした九地整はるかぜ号）によるカルデラ内の全溪流の土砂移動状況及び中央火口丘の降灰による堆積状況調査

＜報道機関の皆様へ＞

- ・ 現地での取材・撮影を希望される方は、【別紙③】「送信票」による事前申し込みをお願いします。
なお、事前申し込みは令和3年9月29日（水）12:00までにお願いします。

問い合わせ先

九州地方整備局 阿蘇砂防事務所 技術副所長 江口 秀典
調査課長 寺本 泰之
TEL：096-213-7570（代表）

別紙① 調査概要

1) フライトメンバー

搭 乗 者 名 簿				
所属	氏名	1回目	2回目	3回目
阿蘇市長	佐藤 義興			○
高森町長	草村 大成			○
南阿蘇副村長	田中 信行			○
京都大学火山研究センター 教授	大倉 敬宏		○	
九州大学 准教授	水野 秀明		○	
熊本大学 名誉教授	北園 芳人	○		
熊本大学 教授	宮縁 育夫		○	
熊本大学 特任准教授	鳥井 真之	○		
熊本大学 准教授	星野 裕司	○		
熊本大学 博士	増山 晃太	○		
鹿児島大学 教授	地頭蘭 隆		○	

他 熊本県、阿蘇砂防事務所 含め搭乗者 全18名

2) 運航工程表

調査日時	調査フライト	使用時間	離着陸地、飛行区分、その他	離着	給油	休息	搭乗
令和3年10月1日		9:30	奈多ヘリポート	離陸			フライトルート図(1)参照
		10:10	熊本空港	着陸			
	第1回目搭乗者 熊本空港 集合	10:30	搭乗者 熊本空港	到着			10:30～11:00 搭乗者ブリーフィング(説明)
	第1回目 調査 フライト	11:00	熊本空港	離陸			6名搭乗
			11:00～12:00 阿蘇カルデラ内火口調査(1回目)				フライトルート図(2)参照
		12:00	熊本空港	着陸	給油	昼食	6名降機
	撮影・取材	12:00 ～ 12:10	熊本空港集合場所(別紙②)に11:30にお集まりください。ご案内します。				着陸時の撮影 ぶら下がり取材(10分程度)
	第2回目搭乗者 熊本空港 集合	13:00	搭乗者 熊本空港	到着			13:00～13:30 搭乗者ブリーフィング(説明)
	第2回目 調査 フライト	13:30	熊本空港	離陸			6名搭乗
			13:30～14:30 阿蘇カルデラ内火口調査(2回目)				フライトルート図(2)参照
		14:30	搭乗者 熊本空港	到着			6名降機
	撮影・取材	14:30 ～ 14:40	熊本空港集合場所(別紙②)に14:00にお集まりください。ご案内します。				着陸時の撮影 ぶら下がり取材(10分程度)
	第3回目搭乗者 熊本空港 集合	14:30	熊本空港	着陸			14:30～15:00 搭乗者ブリーフィング(説明)
	第3回目 調査 フライト	15:00	熊本空港	離陸			6名搭乗
			15:00～16:00 阿蘇カルデラ内火口調査(3回目)				フライトルート図(2)参照
		16:00	熊本空港	着陸	給油		6名降機
	撮影・取材	16:00 ～ 16:10	熊本空港集合場所(別紙②)に15:30にお集まりください。ご案内します。				着陸時の撮影 ぶら下がり取材(10分程度)
		17:00	熊本空港	離陸			フライトルート図(1)参照
		17:40	奈多ヘリポート	着陸			

3) 調査運航ルート フライトルート図 (1)



出典：国土地理院 WEB サイト

フライトルート図 (2)



出典：国土地理院 WEB サイト

熊本空港（阿蘇くまもと空港）

大阪航空局熊本空港事務所前・・・ 管制塔のあるビルです。



出典：国土地理院 WEB サイト

【注意事項】

- ① お車をご利用の場合
取材者用駐車場はございません。お近くの駐車場等をご使用下さい。
- ② 集合時間について【別紙①参照】
第1フライト取材 着陸後 11：30
第2フライト取材 着陸後 14：00
第3フライト取材 着陸後 15：30
- ③ 撮影について
各フライトの着陸後に撮影いただく予定としておりますので、撮影については職員の指示に従って撮影をお願いします。集合場所から職員がご案内します。
- ④ 取材について
各フライト終了の着陸後にぶら下がり取材（10分程度）を予定しています。

旧機体(Bell412EP)



新機体(LeonardoAW139)



※報道関係者用

令和3年 9月27日

国土交通省 九州地方整備局
阿蘇砂防事務所 調査課 宛
(FAX:096-385-0536)

阿蘇カルデラ内の広域調査を実施
～全溪流及び火口付近の状況を新へりにより調査～
【開催日:令和3年10月1日(金)】

① 取材ご希望のフライトに☑をつけてください。※複数可

☐ 第1回目調査フライト 11:00～12:00 集合11:30☐ 第2回目調査フライト 13:30～14:40 集合14:00☐ 第3回目調査フライト 15:00～16:00 集合15:30

② 下記に必要事項を記載ください。

機関名	参加(来場)人数	車台数	代表者連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(住所・TEL・Email)

※手書き記入で結構です。

※当日の取材については、専用駐車場はございません。

お近くの駐車場等に駐車をお願いします。

※事前申し込みは令和3年9月29日 12:00(水)までにお願いします。

○新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願い

取材にあたり、新型コロナウイルスの感染防止対策として、以下の内容について、ご協力をお願いします。

1. 当日、発熱がある場合や具合が悪い場合には、取材を控えて頂きますようお願いいたします。
2. 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をされた方は、取材を控えて頂きますようお願いいたします。
3. 集団感染を防ぐため、取材スタッフは最小限の人数でお願いするとともに、会場においては「3密回避」など感染症拡大防止にご配慮ください。
4. 飛沫感染防止のため、来場時にはマスク等の着用にご協力をお願いします。
5. 参加後に、発熱などの症状が出ましたら、必ず担当者までご連絡をお願いします。

<担当者>

国土交通省 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所 調査課

調査課長 寺本 泰之
調査係長 宮元 謙次 (電話：096-213-7570)